

2026年9月16日

立憲民主党 常任幹事会

(第162回)

1. 代表挨拶

2. 報告・承認事項

<幹事長>

- 今後の「党改革」について
- 国際政党会議「第1回大陸間政党対話(ICDPP)」参加報告について
- 立憲民主党「青年局短期インターンシップ」実施概要(案)

<選挙対策委員長>

- 沖縄県知事選挙の結果について
- 一般市区町村の中間選挙結果及び、中間選挙と統一地方自治体選挙に向けた候補者の公認・推薦報告について

<参考・書面報告>

<政務調査会長>

<組織委員長>

- 地方自治体議員の離党について(報告)
- <後期登録>2026 年度党员・協力党员の本部登録について(通達案)(報告)
- 衆議院小選挙区暫定総支部の設立について(承認)
- 衆議院小選挙区暫定総支部の存続について(承認)

<広報委員長>

<企業・団体交流委員長>

3. 協議・議決事項

<選挙対策委員長>

- 宮崎県知事選挙に向けた候補者の推薦について
- 2027 年統一地方自治体選挙に向けた候補者の公認・推薦について

4. その他

※ 次回開催予定 9月 30日(水)

第1回「大陸間政党対話（ICDPP）」参加等報告

Inter-Continental Dialogue among Political Parties

国際局長 田島麻衣子

■ 会議概要

会議名	第1回「大陸間政党対話」（ICDPP）
開催期間	2026年9月6日（日）～9日（水）
開催地	大韓民国・ソウル市
主催機関	アジア政党国際会議（ICAPP）
参加者	世界四大陸の23カ国から23政党（与党19、野党4）、政党機関の代表者
派遣者	田島麻衣子 国際局長・参議院議員 鈴木賢一 国際局参事
主な議題	①「ビジョンから現実へ——大陸間政党対話（ICDPP）の発足」 ②「地政学的不確実性の時代における政党——課題、責任、そしてグローバルな協力」

■ 会議総括

● ICDPP の発足

世界の対立や分断が深刻化する中、平和と安定、持続可能な発展など、人類共通の課題に協力して取り組む必要性が高まっている。こうした国際情勢を受け、アジア政党国際会議（ICAPP）の主導により、アジア、アフリカ、米州、欧州の四大陸23カ国から、23政党（与党19、野党4）および政党組織の代表者が韓国・ソウルに集い、地域やイデオロギー、党派の違いを超えた世界規模の政党間対話の枠組みとして「大陸間政党対話（ICDPP）」を発足させた。

● 参加者と会議成果

エチオピア副首相をはじめ、政府高官、元閣僚、国会議員、政党党首らが出席。日本からは立憲民主党のみが招待を受け、田島麻衣子国際局長らが参加した。会議では、地政学的緊張、民主主義、国際法、AI等について意見交換を行い、「ソウル宣言」を全会一致で採択。国連憲章、人権、法の支配、多国間主義等へのコミットメントを確認するとともに、「争いより対話を、対立より協力を、分極化よりパートナーシップを」促進していくとの決意を表明した。

● ICDPP の特徴と意義

ICDPPは、参加者全員が同じ考えを持つことを目指すものではない。異なる政治的伝統、文化、経験、視点を認め、それを相互理解と学びの源泉としながら、意見が異なる時にも対話続けるための空間をつくることに主眼がある。国際局としては、対立や分断が深まる時代にあっても、対話を選び続ける、党派を超えた政治指導者・政党のネットワークを築くことが、ICDPPの大きな意義であると考えている。今後もICDPPに積極的に参加していく。



第1回 ICDPP 参加者集合写真



チョン ICAPP 議長らと立憲民主党代表団

■ 立憲民主党の参加成果

1. 党外交ネットワーク拡大

各地域から多数の与党を含む主要政党・政府関係者が参加する中、日本から唯一招待を受けた政党として立憲民主党の存在を示し、アフリカ、ラテンアメリカ、アジア、欧州の政党関係者との交流を通じて党外交ネットワークを拡大した。

2. 立憲民主党の理念と政策的立場の発信

民主主義、国際人権、平和を重視する党の立場と、地域やイデオロギーを越えた政党間対話の重要性を発信。「AI と民主主義」「国際法と法の支配」を ICDPP の具体的課題として提案し、AI・デジタル情報の責任ある利用や国際法の尊重について問題提起した。

3. 韓国政界・有識者との関係強化

滞在中、韓国のチョ・ジョンシク国会議長、ハン・ヒョンド共に民主党院内代表と会談するとともに、イ・ウォンドク国民大学教授、チョ・ヤンヒョン国立外交院教授との意見交換会を実施。日韓両国の国内政治情勢をはじめ、ACSA、CPTPP、米中関係、台湾情勢、尖閣諸島、北朝鮮政策など幅広い課題について意見を交わし、韓国の議会関係者・有識者との交流を深めた。



チョ・ジョンシク 韓国国会議長



ハン・ヒョンド共に民主党院内代表

■ 田島国際局長の発言要旨

1. 第1全体会合―地域やイデオロギーを越えた政党間対話

- ・ 立憲民主党は、民主主義、国際人権、平和を重視しており、これらの価値を世界的な政治協力を通じて前進させる取り組みとして ICDPP の発足を歓迎した。
- ・ 地域の分断が進む中、「開かれた対話はぜひではなく、必要不可欠」と述べ、地域やイデオロギーを越えて政党を結びつける ICDPP の包摂的、自発的な性格を評価した。
- ・ 政府間での対話が困難な時にも、政党間で対話を継続し、信頼を構築できる持続的なプラットフォームへの発展に期待を表明した。



第1全体会合で発言する田島国際局長

2. 第2全体会合―AI と民主主義、国際法と法の支配

- ・ 偽情報が市民の信頼や民主的プロセスを損なう可能性を指摘し、特に選挙時における AI やデジタル情報の責任ある利用について、政党間で自主的な共通原則を策定することを提案した。
- ・ 政党は政府や正式な外交に代わることはできないが、政治的環境を形成し、政府に国際的原則の遵守を促すことができると指摘。国際法と法の支配を ICDPP の継続的な議題とし、必要に応じて対話、人道的保護、国際法の尊重を求める共同声明を発出することを提案した。
- ・ ICC（国際刑事裁判所）の使命を支持し、21 世紀においても法の支配を守ることの重要性を強調した。



第2全体会合で発言する田島国際局長



各国代表が発言する第2全体会合

【参考 1】主な参加者

国・地域	参加者	主な肩書
韓国	CHUNG Eui-yong	ICAPP 常任委員会議長、元外務大臣、元大統領府国家安保室長
パキスタン	Mushahid Hussain SAYED	上院国防委員長、元情報・放送大臣、パキスタン・ムスリム連盟
カンボジア	SUOS Yara	カンボジア人民党対外関係委員会第一副委員長、国会外交委員長、国会議員
中国	SUN Haiyan（オンライン参加）	中国共産党中央対外連絡部副部長
ロシア	Andrey KLIMOV（オンライン参加）	統一ロシア党最高評議会幹部会メンバー、露連邦院国際関係委員会副委員長
トルコ	Zafer SIRAKAYA	公正発展党副党首外交担当、国会議員
インド	Salman KHURSHID（オンライン参加）	インド国民会議派対外問題委員会委員長、元外務大臣
インドネシア	Theo SAMBUAGA	ゴルカル党顧問評議会副議長、元労働大臣
日本	田島麻衣子	立憲民主党国際局長・外交部会長、参議院議員、行政監視委員会理事、
ベトナム	NGUYEN Thi Hoang Van	外務副大臣、ベトナム共産党外務省党委員会執行部委員
南アフリカ	Jeffery Radebe	APPI および AGC 諮問委員会議長、元司法・憲法開発大臣、アフリカ民族会議
ガーナ	Johnson Asiedu Nketia	国民民主会議議長、元食料・農業副大臣、元国会議員
ケニア	Hassan Omar Hassan	上院議員、統一民主同盟（UDA）事務総長
エチオピア	Adem Farah Ibrahim	副首相、繁栄党副党首、元連邦院議長
コンゴ	Modeste Bahati Lukwebo	コンゴ民主勢力同盟党首、元上院議長、元雇用・労働・社会福祉大臣
	Jonas Kalambayi Katshiobo	大統領府副官房長、上院議員、民主社会進歩連合報告者
アルジェリア	Boutbig Fateh	未来戦線党党首、汎アフリカ議会議長
メキシコ	Alejandro Moreno Cárdenas（オンライン参加）	COPPPAL 議長、制度的革命党党首、上院議員
ドミニカ	Milton Morrison	COPPPAL 副議長、可能な国党党首
チリ	Andrea Ojeda	ラテンアメリカ政党連合執行副議長、元国民革新党副党首
パラグアイ	Romina Medina	UPLA 女性ネットワーク議長
ルーマニア	Ionuț-Marian Stroe	欧州人民党グループ副議長、国会議員、元青年・スポーツ大臣
ハンガリー	Zsolt Németh	欧州保守・愛国者・関連会派議長、国会議員、元外務担当国務長官
ベルギー	Tom Van Dijck	欧州保守・愛国者・関連会派事務総長

【参考 2】ソウル宣言（仮訳）

「争いより対話を、対立より協力を、分極化よりパートナーシップを」

私たち、アジア、アフリカ、南北アメリカ、欧州の政党組織およびネットワークの指導者ならびに代表者は、アジア政党国際会議（ICAPP）、アフリカ政党イニシアティブ（APPI）、ラテンアメリカ・カリブ海政党常設会議（COPPPAL）、ラテンアメリカ政党連合（UPLA）、欧州評議会議員会議（PACE）の政治グループなどから、ICAPP の主催のもと、2026 年 9 月 6 日から 9 日まで大韓民国ソウルで開催された第 1 回大陸間政党対話（ICDPP）に参加するため集いました。

私たちは、地政学的緊張、武力紛争、気候変動、経済的不確実性、平和と安定、持続可能な発展など、人類が前例のない相互に関連した課題に直面していることに深い懸念を表明し、

いかなる一国または一政党も、これらの課題に単独で対処することはできず、効果的な解決には共同の行動、国際協力および責任の共有が必要であることを認識し、

政党は、代表制民主主義および政治参加に不可欠な制度として、急速に変化し分断が進む社会における人々の願いに効果的に応えとともに、分極化が進む世界において平和、相互理解および国際協力を促進する独自の責任を負っていることを確認し、

過去 20 年以上にわたり、各地域の政党間対話の枠組みが、信頼の構築、和解と民主的ガバナンスの促進、そして人々の交流の推進に果たしてきた貴重な貢献を想起し、

政党が対話を深め、共通の課題への対応に関する経験を共有できる、恒常的な大陸横断型の枠組みの必要性が高まっていることを認識し、

人間の尊厳、主権平等、内政不干涉、領土の一体性、紛争の平和的解決、国際法の尊重を含む国際連合憲章の目的および原則に対する共通のコミットメントを改めて確認し、

私たちの政治的伝統および文化の多様性を、分断の要因ではなく、力と相互学習の源泉として認識し、

私たちは、ICDPP を、すべての地域の政党間における協議、協力および信頼醸成のための自発的なプラットフォームとして、また、イデオロギー上の立場、与野党の別、発展段階にかかわらず交流を行う包摂的なフォーラムとして、さらに、既存の地域的・国際的組織の活動に取って代わるのではなく、それを補完する取り組みとして設立することで合意しました。

この関連で、私たちは、各国の憲法秩序に基づく包摂的な政治参加と民主的ガバナンス、持続可能な発展と繁栄の共有、人権の促進および保護、社会正義と法の支配、ならびに多国間主義と国際協力へのコミットメントを改めて確認します。

この目的のため、私たちは ICDPP の会合を今後も継続して開催するとともに、手続規則および今後の活動計画に関する協議メカニズムを設けることで合意しました。また、その包摂的かつ自発的な性格を維持しつつ、参加を拡大していくことでも合意しました。

この関連で、私たちは、トルコ共和国の公正発展党（AK Parti）が、2027 年 3 月にトルコ・イスタンブールで第 2 回 ICDPP 会合を開催するとの寛大な申し出を歓迎します。

私たちは、大陸を越えた政党間の政治対話が、現在および将来の世代の利益のため、平和と、より包摂的な国際秩序を実現する強力な力となり得ることを、ともに確認します。

私たちは、この歴史的な第 1 回会合を主催した ICAPP および同事務局に心からの謝意を表するとともに、支援と温かいもてなしを提供した大韓民国の各政党および国会に深く感謝します。

本宣言は、2026 年 9 月 7 日、ソウルで開催された第 1 回 ICDPP 会合において全会一致で採択されました。本宣言は、「争いより対話を、対立より協力を、分極化よりパートナーシップを」促進していくという、私たちの共通の決意を示すものです。

立憲民主党「青年局短期インターンシップ」実施概要（案）

立憲民主党青年局

1. 受講者

人数 16 名（16 才から 29 才）

職業 高校生 3 名、大学生 12 名、社会人 1 名

地域 東京 10 名（うち 1 名英国留学中）、神奈川 3 名、広島 2 名、大阪 1 名

2. 党本部でのインターン研修（3 日間）

第 1 日 9 月 26 日（土）開講式及び第 1 回講座

第 2 日（臨時会召集後に調整）国会対策委員会、党本部の各部局などで実地研修

第 3 日（調整中）10 月 17 日（土）講座、グループワーク、修了式など

3. 議員事務所での研修（インターン生受け入れ事務所）

（インターン受講者の希望により受け入れ事務所に依頼）

森本真治事務所、熊谷裕人事務所、村田享子事務所、高木真理事務所（受け入れ済み）、
田島麻衣子事務所、福山哲郎議員、（松尾明弘事務所）

4. 開講式及び第 1 回講座（案）

日時 9 月 26 日（土）13:00～17:00

場所 立憲民主党本部 5 階ホール（遠方の方は Zoom 参加）（頭撮りあり）

次第

13:00～「開講式」・講座①「立憲民主党がめざす社会」

（1）山内佳菜子青年局長より趣旨説明と講話（15 分）

演題「直近の政治情勢と立憲民主党がめざす社会」

（2）受講者の自己紹介および質疑（43 分）

（3）集合写真撮影（2 分）

14:00～講座②「政党本部の機能と役割」

（1）党本部事務局長より党本部の機能と役割の説明（16 分） 豊原事務局長

（2）国会議員からみた政党及び党本部の役割（7 分） 山内青年局長

（3）自治体議員からみた政党及び党本部の役割（7 分） 自治体議員ネットワーク

（4）議員秘書からみた政党及び党本部の役割（5 分） 秘書会

（5）質疑・意見交換（受講者から党に対する提案）（20 分）

14:55～休憩（5 分）

15:00～講座③「政策の決定過程及び党内意思決定の仕組み」

（1）石橋通宏 社会保障・雇用制度改革調査会会長、議運筆頭理事より説明（30 分）

（2）質疑・意見交換（受講者から党に対する提案）（30 分）

16:00～講座④「政党の広報戦略の策定方法と課題」

（1）高木真理広報委員長より説明（30 分）

（2）質疑・意見交換（受講者から党に対する提案）（30 分）

17:00 終了

〈選挙対策委員長〉

(報告・承認事項)

1. 沖縄県知事選挙の結果について

告示日：8月27日 投票日：9月13日

沖縄県（定数1－候補6）

当選	候補者氏名	所属	現元新	年齢	得票数	推薦：自・維・国・参・保
	古謝 玄太	無所属	新	42	423,124 票	
	玉城 デニー	無所属	現	66	276,060 票	
	兼島 俊	無所属	新	48	4,657 票	
	比嘉 隆	無所属	新	49	3,542 票	
	屋良 朝助	無所属	新	74	2,467 票	
	末吉 正弘	無所属	新	73	2,270 票	

■ 選挙結果報告（議会議員）

No.	告示日	投票日	選挙名	定数	公認 推薦	党籍	候補者氏名	候補者氏名ふりがな	性別	年齢	現元新	代表的肩書	結果
1	2026/09/06	2026/09/13	胎内市議選（新潟）	16	推薦	有	佐藤 陽志	さとう ひろし	男	53	元3	黒岩たかひろ事務所 秘書	当選
2	2026/09/06	2026/09/13	宜野湾市議選（沖縄）	26	公認	有	座間味 万佳	ざまみ かずか	女	51	現1	宜野湾市議会議員	当選
3	2026/09/06	2026/09/13	石垣市議選（沖縄）	22	公認	有	長浜 信夫	ながはま のぶお	男	70	現4	石垣市議会議員	当選
4	2026/09/06	2026/09/13	沖縄市議選（沖縄）	30	公認	有	知花 圭	ちばな けい	男	50	現1	沖縄市議会議員	当選

■ 推薦決定報告（議会議員）

No.	告示日	投票日	選挙名	定数	公認 推薦	党籍	候補者氏名	候補者氏名ふりがな	性別	年齢	現元新	代表的肩書	結果
1	2026/10/18	2026/10/25	岩国市議選（山口）	28	推薦	有	姫野 敦子	ひめの あつこ	女	66	現6	岩国市議会議員	
2	2026/10/18	2026/10/25	岩国市議選（山口）	28	推薦	有	神邑 忠明	かみむら ただあき	男	48	新人	学習塾経営	
3	2026/11/15	2026/11/22	鳥取市議選（鳥取）	32	推薦	有	長坂 則翁	ながさか のりおう	男	78	現5	鳥取市議会議員	
4	2026/11/15	2026/11/22	鳥取市議選（鳥取）	32	推薦	有	勝田 鮮二	かつた せんじ	男	71	現3	鳥取市議会議員	

■ 一般市区町村議会議員選挙 公認 候補者一覧

No.	都道府県	議会名	定数	候補者氏名	読み仮名	性別	年齢	現元新	期数	代表的な肩書 / 役職
1	千葉県	富里市	18	藤田 幹	ふじた みき	男	46	現	2	富里市議会議員
2	神奈川県	横須賀市	39	斎藤 紗綾	さいとう さや	女	48	新		元株式会社日立製作所社員
3	新潟県	新発田市	23	長島 徹	ながしま とおる	男	63	現	1	新発田市議会議員
4	熊本県	菊陽町	18	西本 憲二	にしもと けんじ	男	73	新		会社経営

一般市区町村議選	【公認】 現職	2	女性	1	
	元職	0	男性	3	
	新人	2	合計	4	

【公認合計】 現職	75	女性	17	※ 女性比率 20.48%
元職	0	男性	66	
新人	8	合計	83	

2026年9月16日

組織委員会

第162回常任幹事会提出資料

<組織委員長>

[承認事項]

1 衆議院小選挙区暫定総支部の設立について

○衆議院小選挙区暫定総支部 4支部

総支部	代表者	役職等
千葉県第3区総支部	長浜 博行	千葉県連代表（参議院議員）
東京都第23区総支部	川名 雄児	東京都連会長（武蔵野市議会議員）
東京都第28区総支部	川名 雄児	東京都連会長（武蔵野市議会議員）
東京都第29区総支部	川名 雄児	東京都連会長（武蔵野市議会議員）

2 衆議院小選挙区暫定総支部の存続について

○衆議院小選挙区暫定総支部 2支部

総支部	代表者	役職等
奈良県第1区総支部	樋口清二郎	奈良県連代表（奈良市議会議員）
鹿児島県第1区総支部	柳 誠子	鹿児島県連代表（鹿児島県議会議員）

2026年 9月16日
選挙対策委員会
第162回常任幹事会提出資料

〈選挙対策委員長〉

(協議・議決事項)

1. 宮崎県知事選挙に向けた候補者の推薦について（別紙参照）

告示日：12月10日 投票日：12月27日

河野 俊嗣 （現職4期・満62歳 / 宮崎県知事）

2. 2027年統一地方自治体選挙に向けた候補者の公認・推薦について

道府県議会議員選挙（別紙参照）

政令市議会議員選挙（別紙参照）



【申請者別】

候補者経歴書

☒ 中間選挙
 ☐ 2027年統一地方選挙

記入日	2026年 9月10日
選挙の名称	宮崎県知事選挙
選挙区	宮崎県
推薦	現職4期

ふりがな	こうの しゅんじ		
氏 名	河野 俊嗣	【通称】	河野 しゅんじ
【生年月日・年齢】	1964年 9月 8日	満62歳	
【性 別】	男性	【出身地】	広島県呉市

ホームページ URL	https://www.kouno-shunji.com
公式Facebook URL	https://www.facebook.com/kouno.shunji/
公式X（旧Twitter）URL	https://x.com/shunji_kouno

【連絡先】 事務所住所	事務所名称	河野 しゅんじ 事務所
	〒	880-0866
	住所	宮崎県宮崎市川原町5-10
	建物名	ミネックス川原10F
	TEL	0985-28-5050
	FAX	0985-28-5055
	メールアドレス	info@kouno-shunji.com

【学 歴】	年 月	1988年 3月卒業
	出身校名	東京大学
	学部等	法学部

【代表的肩書】	宮崎県知事
---------	-------

【現 職】	※ 代表的なもの・古い順から	
2011年 1月から	宮崎県知事（4期）	

【過去の経歴】	※ 代表的なもの・古い順から	
2004年 4月から 2005年 3月まで	総務省自治税務局企画課 税務企画官	
2005年 4月から 2007年 1月まで	宮崎県総務部長	
2007年 2月から 2011年10月まで	宮崎県副知事	

【備考】	

■ 道府県議会議員選挙 公認 候補者一覧

No.	議会名	選挙区	定数	候補者氏名	読み仮名	性別	年齢	現元新	期数	代表的な肩書 / 役職
1	山形県	山形市	9	松井 愛	まつい あい	女	50	現	1	山形県議会議員
2	山形県	山形市	9	丹野 雅一	たんの まさかず	男	53	新		自治労山形県職員連合 労働組合 中央執行委員
3	山形県	酒田市・飽海郡	5	佐藤 寿	さとう ひさし	男	48	現	1	山形県議会議員
4	神奈川県	藤沢市	5	柳田 あゆ	やなぎだ あゆ	女	55	新		藤沢市議会議員（1期）
5	新潟県	新発田市北蒲原郡	3	小林 誠	こばやし まこと	男	50	現	1	新潟県議会議員
6	宮崎県	宮崎市	12	岩切 達哉	いわきり たつや	男	65	現	3	宮崎県議会議員
7	宮崎県	宮崎市	12	黒田 奈々	くろだ なな	女	53	新		宮崎市議会議員（1期）
8	宮崎県	都城市	6	永山 敏郎	ながやま としろう	男	49	現	1	宮崎県議会議員
9	宮崎県	延岡市	5	松本 哲也	まつもと てつや	男	60	現	1	宮崎県議会議員

道府県議選	【公認】 現職	6	女性	3	
	元職	0	男性	6	
	新人	3	合計	9	

【公認合計】 現職	93	女性	30	※ 女性比率 28.57%
元職	1	男性	75	
新人	11	合計	105	

■ 道府県議会議員選挙 推薦 候補者一覧

No.	議会名	選挙区	定数	候補者氏名	読み仮名	性別	年齢	現元新	期数	代表的な肩書 / 役職
1	山形県	寒河江市・西村山郡	3	橋本 彩子	はしもと あやこ	女	46	現	1	山形県議会議員

■ 政令市議会議員選挙 公認 候補者一覧

No.	議会名	選挙区	定数	候補者氏名	読み仮名	性別	年齢	現元新	期数	代表的な肩書 / 役職
1	横浜市	栄区	3	石井 朗子	いしい あきこ	女	52	新		衆議院議員 早稲田ゆき 事務所 私設秘書

政令市議選	【公認】 現職	0	女性	1	
	元職	0	男性	0	
	新人	1	合計	1	

【公認合計】 現職	66	女性	34	※ 女性比率 41.98%
元職	2	男性	47	
新人	13	合計	81	